

# スサの邑 あしたば 悠々俱楽部通信

11月号

NO.53

すかり秋の空、朝晩の冷え込みにあの猛暑さえ懐かしく思う季節となりました。皆様、秋の味覚は堪能されましたか？私は丹波篠山の黒枝豆を毎日のようにたべ、特に食べることができて大満足でした。今月号はスサの邑から新商品のご案内があります。発売日はもう少し先ですが、発売の際にはぜひお手に取って下さいね。

## 新商品「和風スープの具」12月発売予定!!

①スサの邑の新商品「和風スープの具」とはどうなものでしょうか？

それは、野菜・きのこ・海藻をひとつひとつ食べやすい大きさにカットして、それぞれじっくり丁寧に乾燥させて、乾燥素材ミックスです。

おみそ汁などを作る際に、水と一緒にお鍋に入れて煮ると、うまいがさすり凝縮された、栄養と食物繊維たっぷりのスープのできあがり！

②今販売中の「食物繊維スープ」は、素材がミックスパウダーの美味しいポタージュスープですが、「和風スープの具」は、素材のまごたんや、素材ひとつひとつのがいじりも味わっていたいただける商品になっています。

③「和風スープの具」に入っている素材は…レンコン・ジロウ・にんじん・かぼちゃ・小松菜・しいたけ・えのき・しめじ・わかめ・昆布の10種類です。

④10種類の素材がたべやすく入ったおみそ汁、それだけで「ごちそうスープ」です。個包装で商品化することを考えていますので、毎回開封仕立ての10種類の素材をきつり摂ることができます。もちろんさらにご自宅にある食材をプラスしても良いですし、汁に限らずいろいろな活用法があるのではないか、と私もまたまだこれから研究していく予定です。

⑤野菜やきのこの乾燥は、スサの邑でじっくり手仕事。追々、スサの邑ジイジの畑から、季節の無農薬野菜をたべ、収穫してきた際には、商品の素材に加えてゆきたいと考えています。

12月から本格販売できよう、商品化に向けて鋭意開発中です。通信やスサの邑のホームページをぜひチェックしていくくださいね。

⑥季節によって、入る野菜の種類は変わることがあります。みなさんのお気に入りの素材は何ですか？発売されたら、いろいろなお声をかけて下さいね。



## じいじ畠ばなし

- ★ 畠は今年は散々で、この時期は黒枝豆くらいしか収穫できませんでした。黒枝豆は、無農薬で、草の中で育ったわりにはカメハシの被害は少なかったようで、たくさん採れました。
- ★ サツマイモは、私の手でつぶすまでして、芋があまり入っていない状態です。サツマイモは窒素肥料が多いと、ツルばかりにはびこて芋が入りません。それは常識なのですが、うっかりして油粕を撒いた敵にサツマイモの苗を植え付けてしまいました。そういうミスをするということは、よほど余裕がないたのだろうと思ひます。
- ★ 田地には、ダイコンや小松菜やコカラ、秋じゃが、ニンジン、オクラ等を作付けしているのですが、猛暑の中でようやく発芽したと思ったら、ダイコンサルハムシが大発生して、アブラナ科の小松菜やコカラやダイコンは大被害を受けてしまいました。数日でほぼ全滅です。去年は奇跡のうちにダイコンサルハムシが全く発生しなかったのに、今年は今まで最高レベルです。
- ★ 秋じゃがは、9月初旬に植えて、霜が降りる頃に掘るのですが、今年の9月は暑過ぎて、植えた種芋が腐ってしまいました。
- ★ 田地は来年の春に返還するつもりなのですが、有終の美とは真逆の状態になってしまった。あたふた・バタバタしていると、無条件の祝福と感謝の言葉でやり直します。

## ☆うみたて たまご 食べてます☆

「スサの邑」で暮らす15羽のにわとりたち。9月に初の卵!!から1ヶ月半を経て、卵が増えています。今では毎日10コ以上、卵を、産卵箱にうなぎでくれています。

この暑い夏、ビニールトタンの屋根にたててを敷いたり、鶏小屋の南側にスターレを吊したりして、なんとか暑さを凌いでもらいました。

純国産鶏「あずさ」という品種ですが、みんな元気に成長してくれました。あずさという品種は人懐っこいみたいです。カボチャが好きなようで、半分のカボチャをやると、喜んで突ついて、短時間で皮だけお椀の跡に残します。

うみたてのたまご、本当においしいです。ご近所さんなどにも配りながら、ありがとうございます。

みんなで食物繊維たっぷり摂って、  
あつか?とにかく10種類の食物繊維を積極的に摂って下さいね。そして腸内細菌たちへ、無条件の祝福と感謝の言葉を向けて下さいね。



「和風スープの具」の発売が12月に決まりました。レンコンやジロウなどいつもおみそ汁には入れないような根菜が入っています。そのんや昆布などからもだして出るのですが、おみそ汁で十分美味しい味になります。

作成:藍子 2024.10.29.

スサの邑 Tel: 079-2346  
兵庫県丹波篠山市西岡屋491  
Tel: Fax: 079-506-2892  
Email: info@shokumotsusen.com